令和8年度　江戸川区立二之江中学校　特別活動全体計画

校長名　千野　裕司

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標

「いま」「ここで」頑張る生徒を育てる
・健康で心豊かな生徒
・自ら学び実行する生徒　・協力しあい責任を持つ

【地域の実情】
【学校の実情】
【生徒の実態】
【教師の願い】
【保護者の願い】

特別活動の目標	・生徒の個性を伸ばすとともに、自ら考え行動できる自主的・実践的態度を育てる。　・集団の一員としての自覚を高め、責任と規律を重んじ、互いに協力する態度を育てる。 ・集団生活において良い人間関係を築き深める中で、自己を高め、他を尊重する生き方を育てる。
目指す生徒像	・よりよい学校生活の実現に向け、助け合い、学び会う意欲と行動力のある生徒　・集団や社会の一員としての守るべきルールやマナーを身につけた生徒 ・望ましい勤労観・職業観、将来の希望が持てる生徒
特別活動の重点目標	・全体指導計画の基に、ガイダンス機能の充実を図り、学級活動・生徒会活動を生徒の自主的活動の場として、より良い人間関係の確立を目指すとともに他を尊重して協力する態度を育成する。 ・学校行事と教育目標との関連を図り、集団の一員としての自覚を高めさせ、自由と責任を重んずる態度を育成する。・学芸発表会・合唱コンクール・弁論大会等の充実を図り、豊かな情操を育む。

		学級活動	生徒会活動	学校行事
目標		望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を養う。	望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を養う。	望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、努力してよりよい学校生活を築こうとする自主的な態度を育てる。
指導の方針		1、学校生活へ適応させ、自ら学ぶ力を育て、学業生活を充実させる。 2、学級での役割を全員で分担し自己の可能性を追求するとともに、人間関係を築き深める。 3、学級で協力して諸活動に取り組む中で、所属感や連帯感を深め、集団の向上に寄与する態度を養う。 4、将来の生き方についての自覚を培い、自己を活かし進路を切り拓く力を育てる。	1、中学生らしい文化活動を活発にすることを通して、文化の継承と創造に取り組み、学校生活の向上を図る。 2、生徒会の各組織の活動を活発にするとともに、協力する体制をつくり、生徒の自治的活動を推進する。 3、話し合い活動を充実させ、生徒の創意工夫を生かした活動が展開できるようにする。 4、一人一人の生徒が諸活動を通して責任を重んじる態度や実行力を身につける。	1、学校生活の中に望ましい変化を与える集団活動により、日常の学習の成果を総合的に発展させ、生徒の体験を豊かにする事により学校生活を充実させる。 2、学校行事を通して、学校の一員としての自覚と所属感を高める。また、感動的な体験をすることにより、人間としての生き方や在り方を学ばせる。
主な指導内容		1、学級や学校生活の充実と向上に関すること（学級活動、班活動など） 2、個人及び社会の一員としての在り方、学業生活の充実及び健康や 安全に関すること（学習計画やその反省、安全指導など） 3、将来の生き方と進路の適切な選択に関すること（仕事調べや職業学習、上級学校調べや訪問、進路講話など） 4、構成的グループエンカウンターを活用し豊かな人間関係を育む。	1、生徒会の計画や運営（生徒総会、生徒会本部役員会、専門委員会、部活動部長会） 2、異年齢集団による交流（新入生歓迎会、生徒朝礼、部活動紹介、生徒会役員選挙、新入生体験入学など） 3、生徒の諸活動についての連絡調整（各種委員会による活動） 4、学校行事への協力 5、ボランティア活動などの社会参加（生徒会による校内清掃活動など）	1、儀式的行事（入学式、卒業式、始業式、終業式、終了式など） 2、学芸的行事（弁論大会、鑑賞教室、合唱コンクール、百人一首大会など） 3、健康安全、体育的行事（運動会、球技大会、定期健康診断、避難訓練など） 4、旅行、集団宿泊的行事（遠足、修学旅行、林間学校など） 5、勤労生産、奉仕活動（大掃除、奉仕活動、職場体験など）
他の教育活動との関連	各教科・読書科	学級活動における話し合い活動、言語等による表現や発表などが重要である。また、活動の企画・立案を行ったり、調査を行ったりすることもある。こうした活動の基礎となる能力を、国語科や社会科をはじめ各教科の学習を通して培う。学級活動における自発的な実践活動によって各教科で培われる能力が発展的に一層高められたり、深められたりする。	生徒会活動における話し合い活動、言語等による表現や発表などが重要である。また、活動の企画・立案を行ったり、調整を行ったりするすることもある。こうした活動の基礎となる能力を、国語科や社会科をはじめ各教科の学習を通して培う。生徒会活動における自発的な実践活動によって各教科で培われる能力が発展的に一層高められたり、深められたりする。	作品展示については、美術科や技術・家庭科などの学習と関連を図る。また、運動会については、保健体育科の学習成果の発表としての視点を明確にする。合唱コンクールについては音楽科、伝統芸能の鑑賞教室については、社会科や国語科等との連携を重視する。
	特別の教科　道徳	学級活動における話し合い活動、言語等による表現や発表などが重要である。また、活動の企画・立案を行ったり、調査を行ったりすることもある。こうした活動の基礎となる能力を、国語科や社会科をはじめ各教科の学習を通して培う。学級活動における自発的な実践活動によって各教科で培われる能力が発展的に一層高められたり、深められたりする。	生徒会活動における話し合い活動、言語等による表現や発表などが重要である。また、活動の企画・立案を行ったり、調整を行ったりするすることもある。こうした活動の基礎となる能力を、国語科や社会科をはじめ各教科の学習を通して培う。生徒会活動における自発的な実践活動によって各教科で培われる能力が発展的に一層高められたり、深められたりする。	作品展示については、美術科や技術・家庭科などの学習と関連を図る。また、運動会については、保健体育科の学習成果の発表としての視点を明確にする。合唱コンクールについては音楽科、伝統芸能の鑑賞教室については、社会科や国語科等との連携を重視する。
	総合的な学習の時間	自分勝手な行動をとらずに節度ある生活をしようとする態度、自己の役割や責任を果たして生活しようとする態度、よりよい人間関係を築こうとする態度、集団や社会の一員としてみんなのために進んで働こうとする態度、自分たちで約束を作って守ろうとする態度、目標をもって諸問題を解決しようとする態度、自己のよさや可能性に自身をもち集団生活を行おうとする態度の道徳性を、集団生活を通して身に付ける。	生徒がよりよい学校生活を築くために、諸問題を見いだし、これを自主的に取り上げ、協力して解決していく自発的、自治的な生徒会活動を通して、望ましい人間関係の形成やよりよい生活づくりに参画する態度などにかかわる道徳性を身に付ける。	いずれの行事についても道徳性を養うことを重視するものとするが、特に次のことについては重点的に扱う。・薬物乱用教室、防犯教室：生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。・合唱コンクール：学校の一員としての自覚を持ち、教師や学校の人々に敬愛の念を深め、協力する。・儀式的行事：日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する。
家庭や地域との連携		生徒は、学級や学校の一員として学校生活を送るとともに、家庭や地域の一員として生活していくため、学級活動の指導においては、家庭や地域等との連携・協力が重要な意味を持っていることから、家庭や地域の人々との連携、社会教育施設等の活用などを工夫する。学業と進路の指導においては、地域人材の活用を図り、関係機関等の専門家などから話しを聞くなどの活動を工夫していく。	必要に応じて、校内の活動だけでなく、他校との相互教育を図ったり、地域社会との連携を深めたりするなど、校外での活動への広がりを図るようにするために、家庭や地域との連携を深め、その教育力の活用を図ったり、地域の自然や文化・伝統を生かしたり、社会教育施設等を活用した教育活動を工夫していく。	家庭や地域の人々との連携を深め、その教育力の活用を図ったり、地域の自然や文化、伝統を生かしたり、社会教育施設等を活用したりする活動が展開できるよう工夫する。また、警察署や地元ライオンズクラブの協力により、交通安全教室や薬物乱用防止教室を実施し、生徒の健康・安全の向上を図る。
備考				